

# おしえて執事くんの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

## ■アンケート調査概要

調査目的	おしえて執事くんの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	おしえて執事くんを読んだことのある10代～50代の男女24名
調査期間	2025年6月26日～2025年6月27日 2025年7月25日 2025年9月25日 2025年10月25日 2025年11月25日 2026年1月13日 2026年1月28日 2026年2月25日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	<a href="https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/osietesituzikun/">https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/osietesituzikun/</a>

## ■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: おしえて執事くんを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	0人
20代女性	1人
30代男性	13人
30代女性	0人
40代男性	4人
40代女性	4人

50代男性	1人
50代女性	1人

Q2:おしえて執事くんの感想を教えてください。

『おしえて執事くん』1話	ヒロインの綺香様はかなり無茶なことをするお嬢様だなんて驚きました。いくら善一郎の気をひくためとはいえ、それだけの動機で定例パーティーに出席するかと。出席したことで変なトラブルに巻き込まれる可能性もありますから。ただ結果的に言えば、今回の定例パーティーへの参加は大成功だったように思います。善一郎が言った浮気するなっていう言葉は、善一郎が綺香に好意を持っていればこそ口から出たというものですし。身分差があるために歪な恋愛模様となっていますけど、ホックリしました。
『おしえて執事くん』1話	執事である花柳とお嬢様である綺香のやりとりはかなりドキドキできましたね。とにかく花柳がクールで綺香のアプローチをスルスルとかわしていく姿にかなりの面白さがありました。ラブコメ色がかなり強くて明るい気持ちで物語を追えるのもすごく魅力的ですね。セリフの部分にもキャラの特色がかなり反映されているのでその点も人気の理由になっていると思います。
『おしえて執事くん』1話	『教えて執事くん』第1話を読んで、まず印象に残ったのは、ヒロインの綺香と執事・花柳とのやりとりを感じる“距離の絶妙さ”でした。綺香は一途に想いを伝えますが、花柳はあくまで執事として冷静に接します。その中で時折見せる花柳の素の表情や、ふとしたタメ口にドキッとさせられ、読んでいて思わず顔がほころびました。  綺香は明るく前向きで、読んでいて応援したくなるような存在です。決してわがままではなく、まっすぐな気持ちを大切に作る姿勢が、花柳との関係性に自然な好感を与えています。ラブコメでありがちな「押しつけがましさ」や「わざとらしさ」がなく、純粋な気持ちが丁寧に描かれている点に惹かれました。  また、イラストもとても美しく、登場人物たちの表情や雰囲気がよく伝わってきます。テンポの良い展開と読みやすいセリフ回りで、一話だけでも十分に物語の魅力を感じることができました。
『おしえて執事くん』1話	この作品は、ただの恋愛ものではなく、心の距離を大切にしながら少しずつ近づいていく過程を丁寧に描いていると感じました。今後、二人の関係がどう変化していくのか、とても楽しみです。
『おしえて執事くん』2話	今回のエピソードで一番好きだったのが、絢香が花柳についてどう思っているのかを打ち明けるシーンです。絢香がどれだけ花柳のことを気にかけているのかがわかりますし、花柳も絢香に対する見え方が変わったのではないかと思います。どんな好意を持たれても上手くかわす花柳も、絢香の真っ直ぐで純粋な思いには勝てないんだろうなあと感じました。
『おしえて執事くん』2話	今まで学年トップの成績を取っていた綺香なのですが花柳の存在によって最下位にまで順位が下がってしまう姿がなんだか可愛いですね。それだけ恋というものが大きく影響してしまうのだなとすごく興味深くなりました。教師に理由を問い詰められて言い訳に困っている綺香の姿がこれまたとても可愛いので必見です。彼女の直向きな雰囲気がなんだかすごく応援できます。
『おしえて執事くん』2話	ハッキリとした言葉はもらえなかったものの、前話ラストの花柳があまりにもカッコ良くて、綺香同様浮かれ気分で読み始めたため、いつも通りの塩対応に戻ってしまったのがちょっと寂しく感じましたが、だからこそ不意打ちで見せてくれる素の表情にドキドキしました。また、テストの点数が悪すぎて心配されるくだりがとても面白かったです。綺香が花柳にどんなお願い事をするのか気になって、はやく続きが読みたいと思いました。
『おしえて執事くん』3話	恋する少女、それもお嬢様はやりたいこといっぱい。結婚しきのこと、結婚生活のこと。眠るときはお姫様抱っこでだなんて、やっぱりかわいらしすぎるお嬢様ですね。どれもたわいもない願い事ばかり。しかもお嬢様なのだから金銭面でも気にしないで済む。1つと言わずすべてかなえてあげたいと、恋する男女なら思っちゃいそうですが何しろ相手は花柳です。どれもかなえてくれない可能

	性もあり。
『おしえて執事くん』3話	とにかく主人公が花柳に対して溺愛している様子が微笑ましく、読んでこちらまで自然と笑顔になる感覚を抱きました。また、そんな主人公と花柳の会話が非常に可愛らしくてイラストも大変綺麗なため、完全にその世界観に入り込むようにして楽しめましたし、他にも綺香などそれぞれのキャラクターに存在感があり、沼るとはこの事だと強く実感しました。
『おしえて執事くん』3話	花柳執事の冷たさの中に、優しさが見えるのが心に残っています。綺香お嬢さまのまっすぐな気持ちに、いつもは敬語で距離があった花柳が、「浮気すんな バーカ」と言ってしまうところが、ギャップがあって良かったです。普段はそっけない彼の一言にドキドキしました。また綺香の気持ちが少しずつ届いていることが嬉しかったです。ふたりの関係が今後どうなるのが楽しみです。
『おしえて執事くん』4話	作中、出てくる綺香の父の言動がとにかく面白くて仕方がありません。綺香と花柳と一緒にいる姿を偶然見て動揺している時の振る舞いがコミカルでかなり笑えます。ずっとクールに振る舞っている花柳の存在がなんだかお気に召さない感じで綺香の婚約者候補を自分のツテで集め出してしまう大胆行動も見逃せないところです。そのアグレッシブさに綺香が戸惑っているのも可愛いですね。
『おしえて執事くん』4話	花柳が綺香のお父さんの前で「他の方とも関わった方がいいと思います」と言い出したシーンでは、いすみさんと綺香が話しているのを見た時は気に食わないと感じているようなそぶりを見せていたのに？とショックを受けてしまいました。しかもその後すぐにお父さんが複数の婚約者候補まで見繕ってしまい、行動の迅速さにビックリしたのに加えて、世人様は本当に2人の交際に反対しているんだなと感じられてちょっと悲しかったです。麗未が「身分違いの恋」と言った時は現代社会が舞台の物語で？といまいちピンとこなかったのですが、ここまで過保護なタイプの父親なら、無事花柳と綺香が結ばれてもその後もアレコレを出してきそうで、家庭環境の違いが苦労につながってしまいそうだなと思いました。
『おしえて執事くん』4話	仕事は速そう。合理主義で人脈も広いので、彼の手腕で事業もここまで拡大していったんですね。さすがはお嬢様のお父様です。でも父親って誰でも同じ。わが娘のこととなると途端に使い物にならない。妄想が暴走して一人突っ走るお父様がかわいらしい。とはいえ、何しろ財力が違いますから暴走してもやることのスケールも大きい。
『おしえて執事くん』5話	ライバルが本格的に参入したり、綺香が嫌われようと頑張ったり、花柳のお礼のシーンなど、盛り沢山の5話でした。婚約者のイケメン君もシゴデキで可愛い系の笑顔で、お姉さんならたまらないキャラクターではないでしょうか。ですが、やっぱり花柳の言動がヤバいです。特に最後の指輪のシーンは男でもキュンに近い何かを感じました。
『おしえて執事くん』5話	いい意味で、パパが情けなさ過ぎます。速攻で謝罪するパパに笑いました。さらに、婚約の段取りまでしてしまうなんて、悪い意味で有能です。伊純くんも予想以上に積極的ですし、これは予想以上に波乱の展開になりそうです。
『おしえて執事くん』6話	6話はこれまでそっけなかった花柳の、綺香に対する気持ちが描かれていました。これまでって、綺香目線の話がほとんどだったと思うんですけど、6話は花柳目線ですごく新鮮でした。これまで綺香が花柳に振り回されているって印象だったんですけど、実は花柳のほうが振り回されていたなんて。初めてのお酒で粗相(?)してしまう花柳にも笑えました。本当はすぐにピアスも開けたいし、指輪もつけてあげたいんですよね。
『おしえて執事くん』6話	2年前のメイド綺香が可愛すぎて、それだけで満足な回でした。立場が逆転して、花柳が上司みたくになっている構図も面白いです。なんだかあつとう間に読み切ってしまいましたが、あたふたしてる花柳が新鮮ですし、あんなもの、酔った勢いで買うもんじゃない。がっつりダイアついているし、相当好きなんじゃないかな。
『おしえて執事くん』7話	伊純くんが意外と積極的です。7話は綺香と花柳というより、綺香と伊純くんの話でしたね。ただ話してきたりするだけかと思いきや、手を繋いだり、髪に触れたり、結構体の接触が多いです。けど、全く気持ち悪さを感じない紳士ぶりはさすがです。こんなイケメンにこんなふうにされたら、もうイチコロでしょう。そんな二人のやり取りを気づかれぬように聞いている花柳が切ない。でも確かに、綺香の言う通り、同級生よりも執事のほうが会える時間が多くてラッキーですよ。7話は、綺

	香の前向きな性格もすごく描かれていたなという印象でした。
『おしえて執事くん』7話	伊純くんもいいイケメンですよ。あの距離感は女性慣れしすぎていてやばい。あんなアプローチされたらちょっとは傾きそうなものですが、そこは綺香。相変わらず花柳にぞっこんです。意外なほど花柳が嫉妬で驚いている姿も印象的でした。
『おしえて執事くん』8話	8話は、過去の回想シーンがメインでした。花柳は、昔はタメロだったり、反抗期のような態度を取っていたり、新鮮な気分になりました。ずっとタメロというのもいいですが、やっぱり今の敬語の中にタメロを混ぜるほうがドキッとしますね。幼い頃の綺香も可愛いし、スマホタップする場面は笑えました。あと、綺香をかばうように嘘をつく花柳をみると、今も昔も変わらないんだなと癒やされました。
『おしえて執事くん』8話	今の二人も可愛いけど、昔の二人もまた違った可愛さがあって可愛いです。確かに恋人同士にはなれないですが、執事だからこそこできることも多いですよ。少なくともただの友だちに比べたらいい距離感です。風邪を引いている綺香も可愛いです。
『おしえて執事くん』9話	この後どうなるかめちゃくちゃ気になります。これは、綺香の方から触れちゃってもいいってサインですか？これは綺香がハートまみれになってしまうのもしょうがない。そろそろ大きく関係が動きそうでワクワク。
『おしえて執事くん』9話	伊純くんの猛アタックがやばすぎますね。あの口説き方は本気です。落ち込んでるところも可愛いし、普通にザリガニ釣りを楽しんでいるところとか、帰りの車の横顔とか、家のことで大変なんだろうなと思います。綺香もそうですけど、伊純くんにも幸せになってほしいですね。
『おしえて執事くん』10話	最後の花柳の話ってなんでなのでしょう？伊純の冗談めいた提案を鵜呑みにしたのでしょうか。なんだかそれよりは別の理由がありそうな気がします。花柳がとうとう本気になったということでしょうか。ここまで読んでいて、一番先が気になる終わり方でした。
『おしえて執事くん』10話	本当に綺麗すぎる物語です。花火大会で浴衣姿の二人もキラキラしているし、そんな二人につきそう執事姿の花柳の構図も面白い。すごく複雑な関係ですし、その歪さが、あの花火のページで上手に表現されていたように思います。

## 漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス